

# マルチジム T-2180

## 取り扱い説明書

- ◆ このたびはマルチジムをお買い上げいただきましてありがとうございます。
- ◆ 安全に正しくお使いいただくためにご使用前に必ずこの説明書をお読みください。
- ◆ 本書は紛失しないよう大切に保管してください。



### —— もくじ ——

- 安全上の注意
- 組み立てを行う前に
- 部品図1・2
- 部品リスト1・2 部品内訳表
- 組み立て方法1～9
- トレーニングをする前に
- 本体仕様
- 保証書
- トレーニングメニュー(別紙3枚)

CHUOH-HEALTH

# 安全上の注意事項 1【必ずお守りください。】

ここに示した警告サインと図記号表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、  
お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するものです。

警告サイン	内 容
 <b>警告</b>	この表示の欄は、人が死亡又は重症などを負う可能性が想定される内容を表示します。
 <b>注意</b>	この表示の欄は人が障害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示します。

● お守りしていただく内容の種類を次のような絵表示区分し説明しています。絵表示の一例

	このような絵表示は 気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は 必ず実行していただく「強制」内容です。



## 警告



本機は、健康な人を対象とした商品です。心臓病・高血圧症・糖尿病・呼吸器疾患  
変形性関節症・リウマチ・痛風・妊娠中の方、その他の病気や障害のある方、リハビリ  
を目的とする人は、必ず医師とご相談の上、ご使用してください。

● 自己判断は、健康を害する恐れがあります。



運動中に、身体に異常(めまい・冷や汗・吐き気・脈拍の乱れ・動悸など)を  
感じた時はただちに運動をやめてください。

● 健康を害する恐れがあります。



ご使用中、ウエイト部等可動している箇所に触れないでください。

● ウエイト部に挟まれたり、可動部に接触してケガをする恐れがあります。

## 安全上の注意事項 2

### 1. ご使用時に守っていただきたいこと 注意



- ◆ 運動前に必ず準備運動を行ってください。
- ◆ 長時間の運動はかえって疲労の原因になります。
- ◆ ワイヤークーブル固定部が確実に取り付けられ固定されているかをご使用前に必ず確認してください。
- ◆ 飲食直後や疲労時、又は体力の状態が正常でない時は運動を行わないでください。

### 2. 組み立て時に守っていただきたいこと



#### 注意



- ◆ 各種運動ができる十分なスペースを確保してください。
- ◆ フレーム等固定部の、ボルト・ナット等が確実に取付けられているかを確認ください。
- ◆ 各可動部を動かし、滑車がスムーズに動くかを確認してください。
- ◆ 本機は重量物であるため、無理な姿勢で持ち上げたり、支えたりしないでください。

### 3. 設置時に守っていただきたいこと



#### 注意



水平で硬い床の上で使用し、設置して不安定になる場所には置かないでください。  
屋外や直射日光の当たる場所、湿気の多い場所は避けてください。



### 4. ご使用時に守っていただきたいこと 注意



日頃運動をされていない方は、徐々に運動強度を上げてください。  
ご年配の方や、体の不自由の方がご使用される場合は、必ず付き添いの方のもとで  
ご使用ください。  
運動に適した服装や靴を履いてください。  
ウエイトご使用時は1人にてご使用ください。  
トレーニング以外の目的に使用しないでください。



### 5. 移動時に守っていただきたいこと



- ◆ 移動時は本機の押し下げ過ぎや傾けすぎに気をつけてください。
- ◆ 引きずるように移動しないでください。

# 組み立てを行う前に！

## 注意



注意

設置場所に十分なスペースを確保してください。

狭い場所に設置されますと、トレーニングがしにくくなり、それにともない危険が生じる場合があります。

◆ 畳の上に設置される場合は10mm以上の硬い板を全面に敷いてください。

◆ 組み付け時、一度にボルトを増し締めするところ以外は、はじめ仮締めし最後に増し締めしてください。一度に組み付けますと、のちのち組みにくくなる場合がありますし、微調整がしにくくなります。

◆ ナットはロックナットになっており、手では締め付けることができませんので必ず工具で締め付けてください。

## ご用意していただきますと便利な工具等

モンキースパナ 2本 スパナ・12・13・14・17・19・21・26mm

木ハンマー

各2本

グリス油（滑車潤滑用）

## 定期的メンテナンス（日常の点検事項）

- ケーブル等弛みを定期的に必ず点検してください。（滑車部に潤滑剤の噴霧）  
ケーブルが、ゆるんだままご使用されますと滑車から脱線しケーブルの被服がはがれワイヤーが切れやすくなります。又、滑車も傷めます。
- ご使用時に振動・ガタつき（ボルト・ナットのゆるみ）・異音はないかを必ず確認願います。
- 滑車とケーブルが接触する部分にグリス等の潤滑剤を噴霧してください。  
ケーブルの寿命が長くなります。滑車・ワイヤーは消耗品です。

## ボルトのサイズ

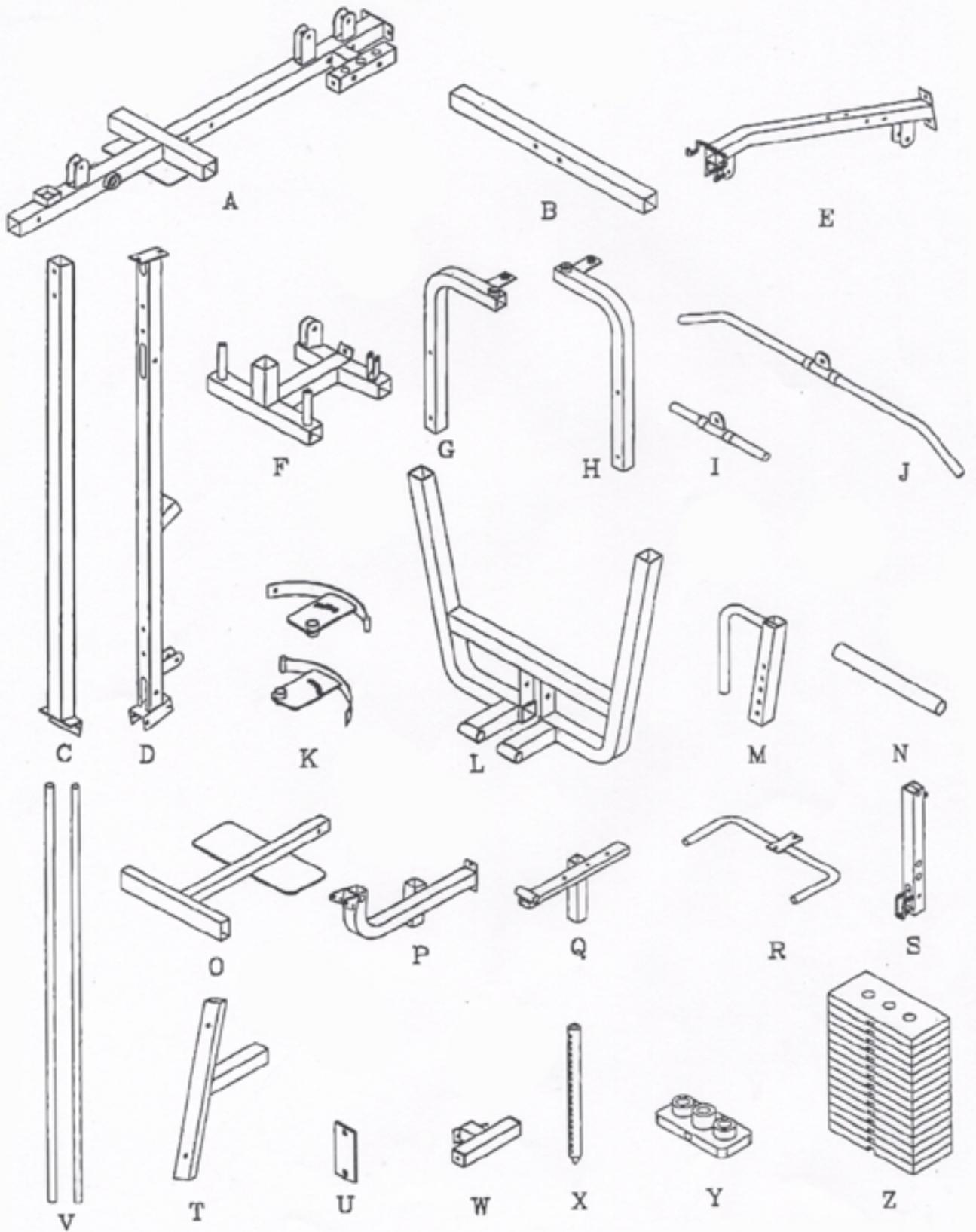
1インチ(1")は約25.4mmです。

1/2"は12.7mm 3/4"は19.1mm 3/8"は9.5mm

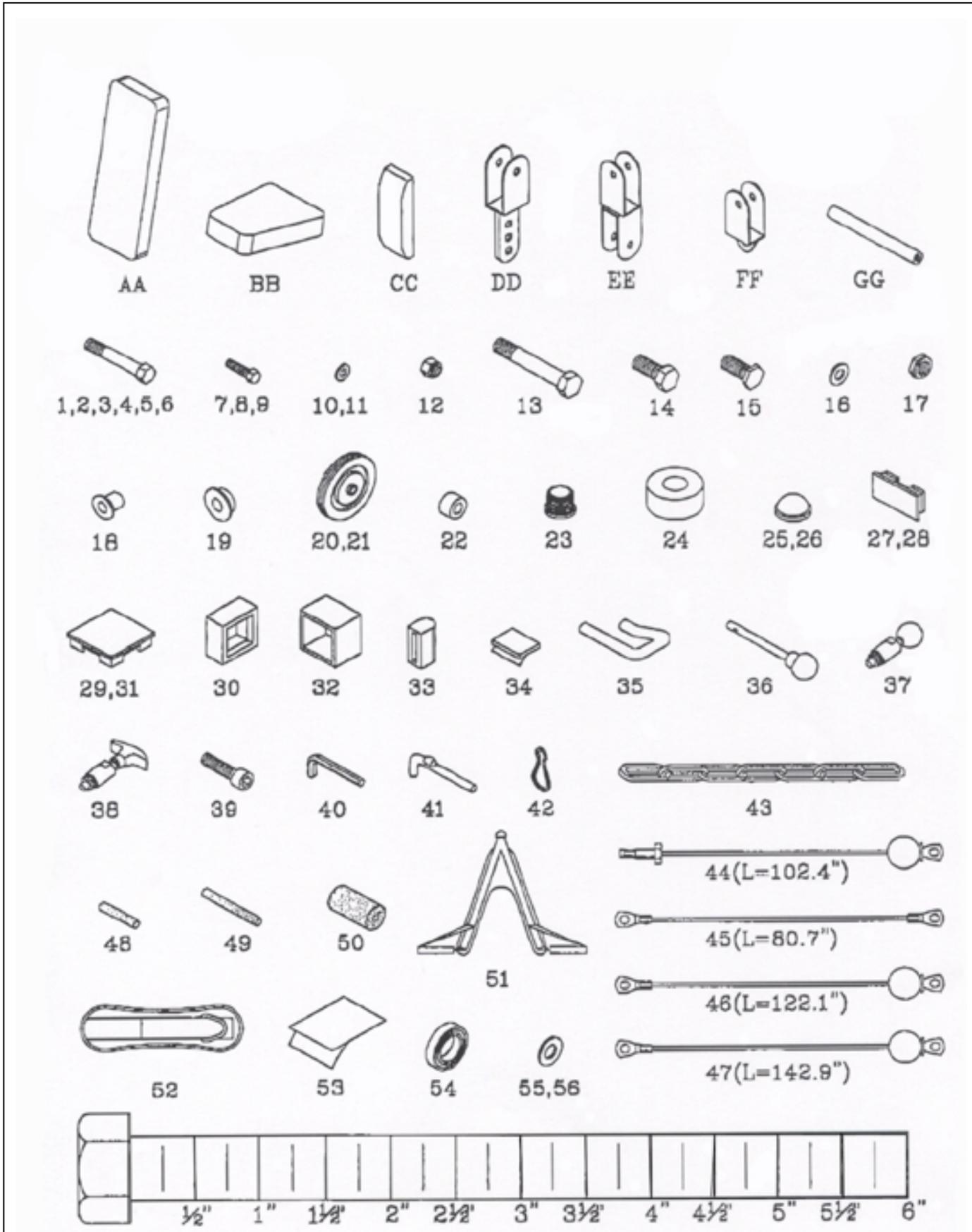
1-1/2"は38.1mm 2-1/2"は63.5mm

部品リスト2の 最下図 スケールをご参照ください。

部品図 1



# 部品図 2



# 部品リスト 一覧表

部品が不足していた場合販売店へご連絡ください。

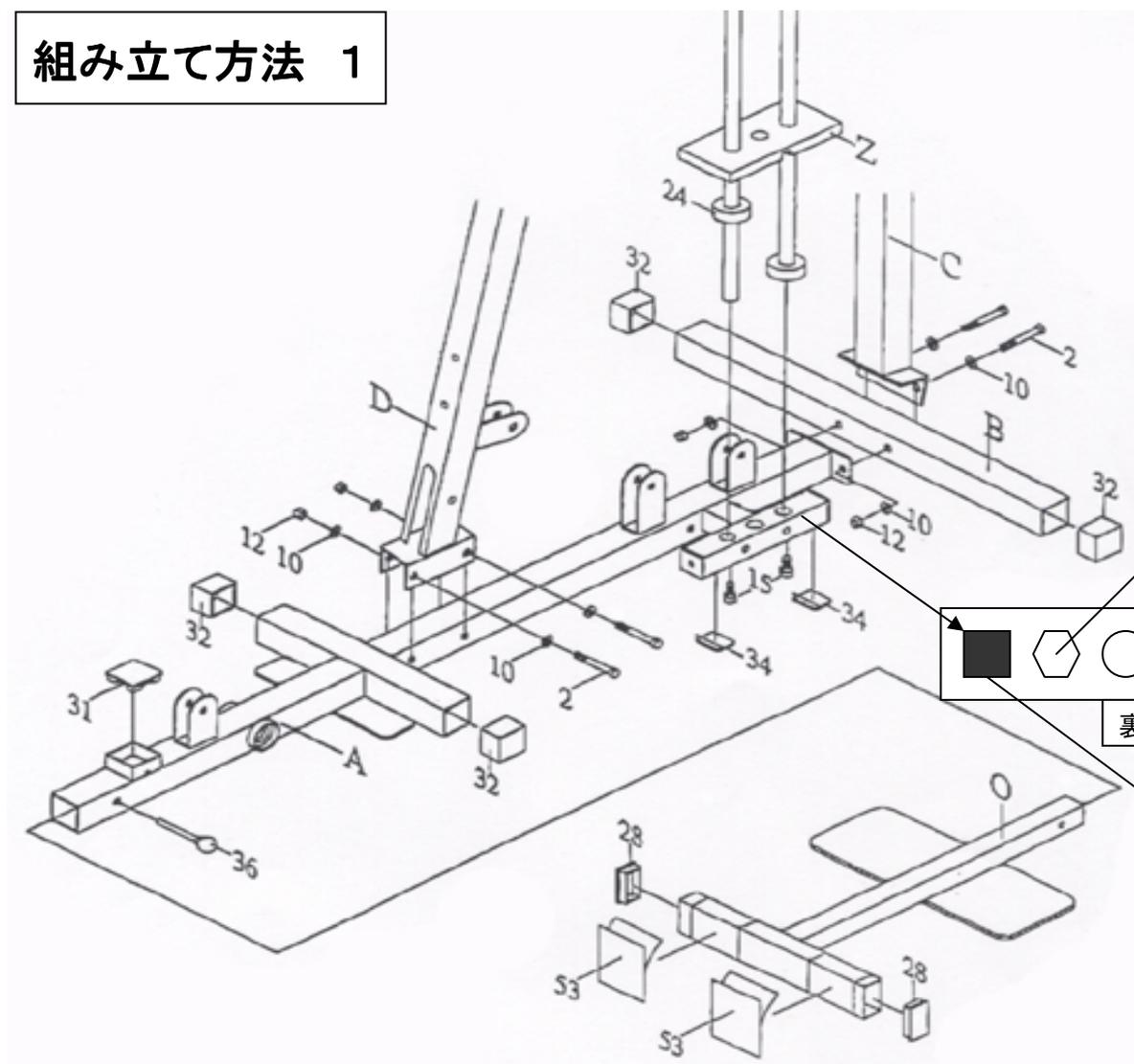
番号	部 品 名	数量	番号	部 品 名	数量
A	メインベース	1	R	U-ハンドル	1
B	クロスバー	1	S	レッグエクステンションバー	1
C	後縦フレーム	1	T	背もたれベース	1
D	前縦フレーム	1	U	補強板	2
E	トップフレーム	1	V	ガイドロッド	2
F	バタフライフレーム	1	W	ガイドロッドフレーム	1
G	バタフライアーム(左)	1	X	セレクトバー	1
H	バタフライアーム(右)	1	Y	トッププレート	1
I	カールバー	1	Z	ウエイトプレート(10ポンド)	19
J	ラットプルバー	1	AA	背もたれパッド	1
K	バタフライレンジ調節	2	BB	シートパッド	1
L	ベンチプレスフレーム	1	CC	アームパッド	2
M	ベンチプレスアーム	2	DD	滑車ブラケット	1
N	レッグバー	2	EE	滑車ブラケット	1
O	フットサポート	1	FF	滑車ブラケット	1
P	シートフレーム	1	GG	シャフト	1
Q	シート調節	1		ウエイトシール	1
	プーリー(滑車)カバー	13		ウエイトカバーCOVER	2

## 小物部品 ボルト・ナット類

番号	部 品 名	数量	番号	部 品 名	数量
1	3/8 x 100mm 六角ボルト	1	29	45mm 角 エンドキャップ	4
2	3/8 x 75mm 六角ボルト	14	30	45 x 50mm スライドキャップ	2
3	3/8 x 70mm 六角ボルト	3	31	50mm 角 エンドキャップ	15
4	3/8 x 63mm 六角ボルト	4	32	50mm 角 ゴムキャップ	4
5	3/8 x 50mm 六角ボルト	13	33	ゴムストッパー	2
6	3/8 x 45mm 六角ボルト	4	34	ゴムバッファー2枚のみ貼り付け済み	4
7	3/8 x 32mm 六角ボルト	1	35	U ロックピン	1
8	3/8 x 25mm 六角ボルト	4	36	ウエイト調整ロックピン	1
9	3/8 x 19mm 六角ボルト	4	37	ポップピン	2
10	3/8 ワッシャー(21 x 10.4 x 2t)	75	38	T ポップピン	4
11	3/8 ワッシャー(38 x 10.5 x 3t)	6	39	アレンキーボルト	1
12	3/8 ナット	35	40	六角レンチ	1
13	1/2 x 75mm 六角ボルト	1	41	ウエイトピン	1
14	1/2 x 25mm 六角ボルト	4	42	フック	4
15	1/2 x 25mm(4mm) 六角ボルト	2	43	チェーン	1
16	1/2 ワッシャー	2	44	2600mm(102.4") ケーブル	1
17	1/2 ナット	1	45	2050mm(60.7") ケーブル	1
18	18 x 12.8 メタルブッシュ	6	46	3100mm(122.1") ケーブル	1
19	28 x 12.8 メタルブッシュ	2	47	3630mm(142.9") ケーブル	1
20	90 x 9.6 x 24t 滑車	4	48	150mm パッド I・J取り付け済み	6
21	90 x 9.6 x 30t 滑車	13	49	310mm パッド	2
22	17 x 10.5 x 12t ブッシュ	4	50	170mm パッド	4
23	丸エンドキャップ	2	51	ショルダーストラップ	1
24	ゴムリング 60 x 26 x 25t	2	52	アングルストラップ	1
25	ボルトキャップ 3/8	4	53	滑り止めステッカー	2
26	ボルトキャップ 1/2	6	54	ボールベアリング	6
27	25 x 50mm エンドキャップ	4	55	1-5/16 ワッシャー(34 x 13 x 3t)	4
28	40 x 80mm エンドキャップ	2	56	1-1/2 ワッシャー(38 x 25 x 2t)	2



## 組み立て方法 1



各ボルト類は5つの袋で分けてあります。

部品リスト・部品内訳表を参照してください。

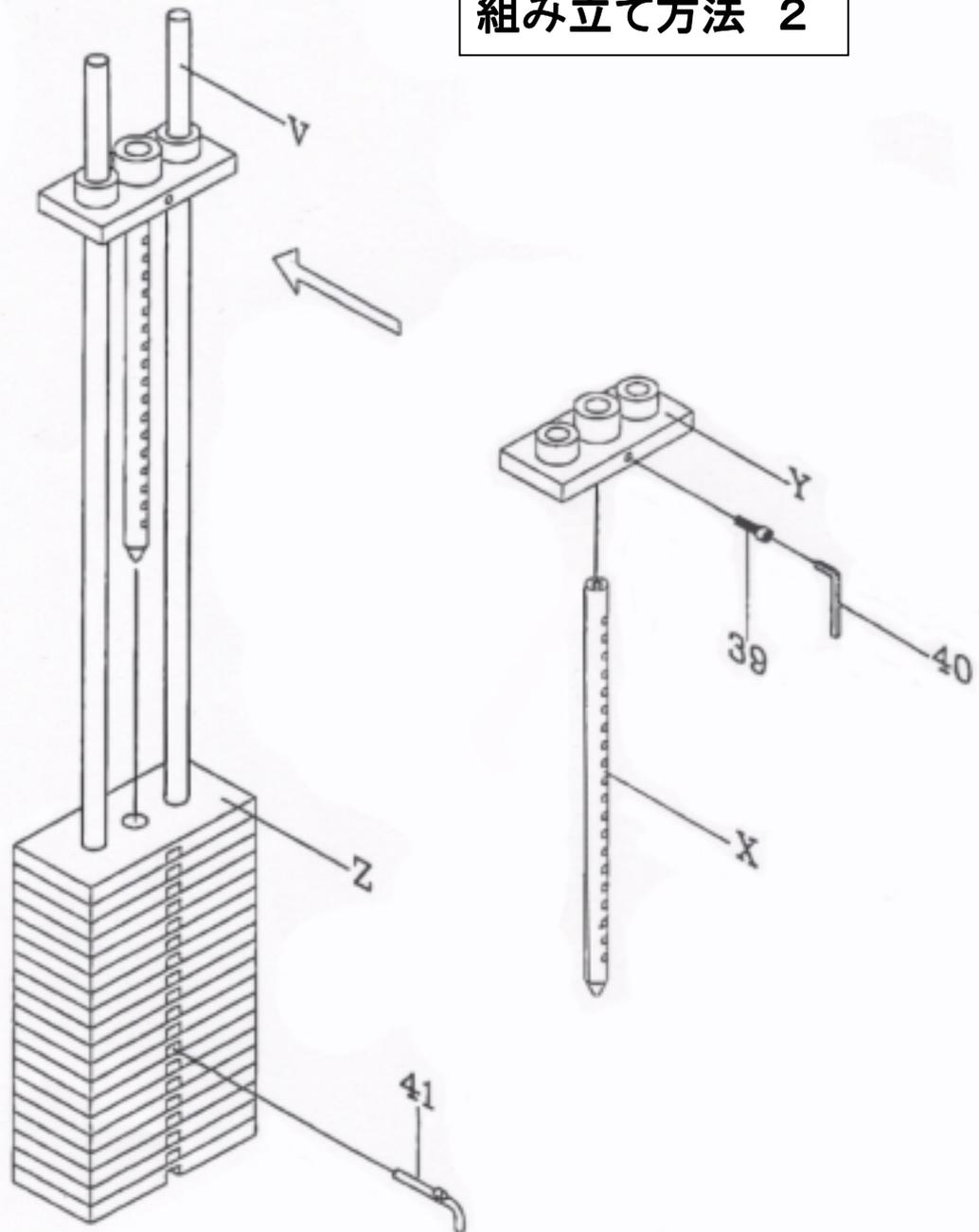
ガイドロッド(V) (ねじ切りを下向きに)に、ゴムリング(24)を通しメインベース(A)に差し込みメインベース(A)を少し傾け裏側より、1/2x25mm(4mm厚)六角ボルト(15)を取り付けしっかり締めてください。

その際に ゴムバッファー(34)を2枚上記★位置に貼り付けてください。

ボルト取り付けの際ははじめ仮締めして最後に増し締めしてください。

1. 50mmゴムキャップ(32)2ケをクロスバー(B)の両側に付けてください。  
※ メインベース(A)に50mmゴムキャップ(32)2ケ、エンドキャップ(31)1ケを付けてください。  
エンドキャップは木ハンマー等で軽くたたいてください。
2. メインベース(A)にクロスバー(B)、後縦フレーム(C)を75mm六角ボルト(2)、3/8ワッシャー(10)x2、3/8 ナット(12)で固定してください。
3. 前縦フレーム(D)をメインベース(A)に75mm六角ボルト(2)、3/8ワッシャー(10)x2、3/8 ナット(12)で固定してください。  
※ フットサポート(O)に滑り止めステッカー(53)を貼り、エンドキャップ(28)をはめる。
4. フットサポート(O)をメインベース(A)の先に差し込みロックピン(36)で止めてください。
5. ガイドロッド(V)をゴムリング(24)に通しメインベース(A)に差し込んでください。

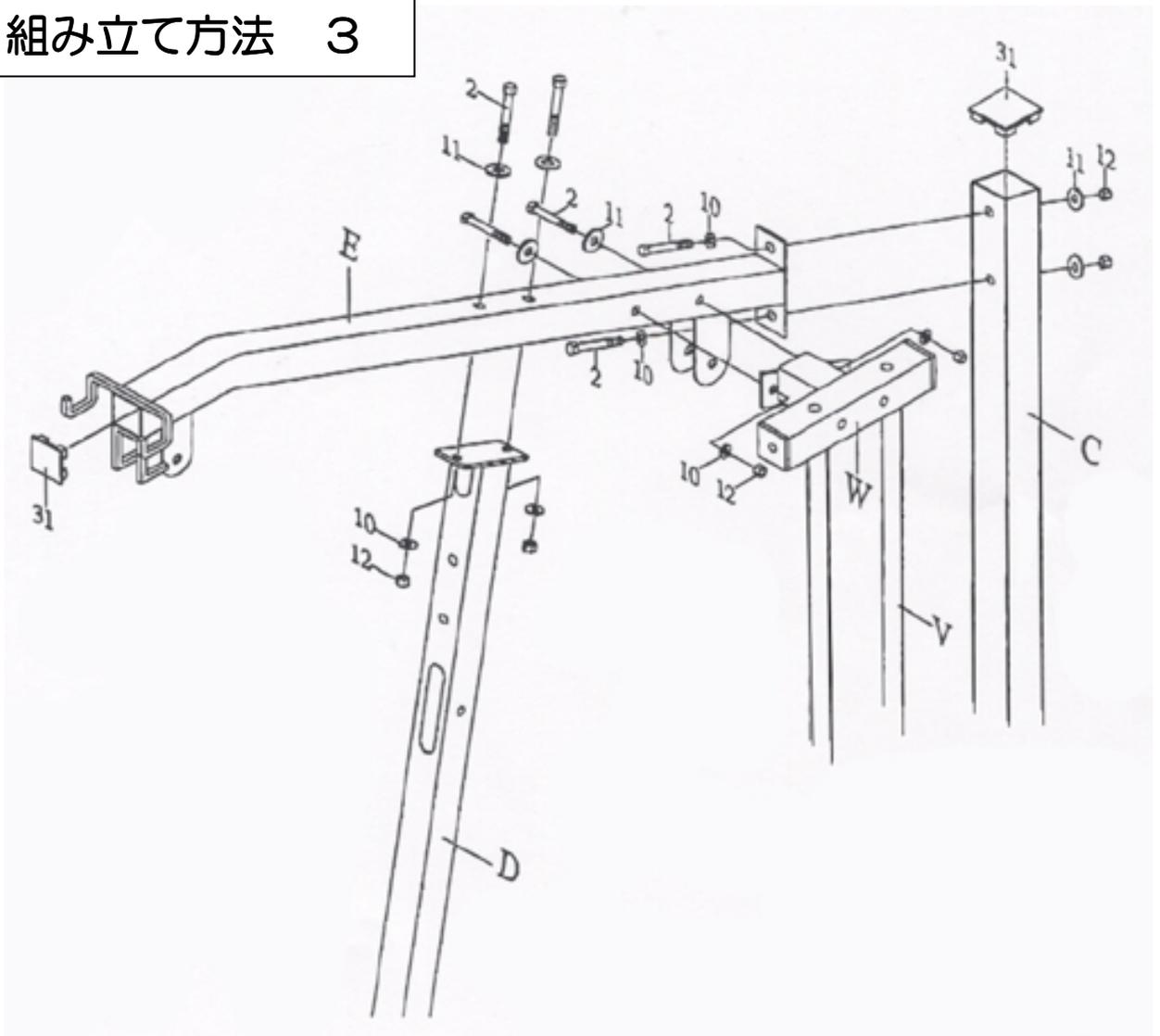
## 組み立て方法 2



### ウエイトプレートの組立

1. ウエイトプレート(Z)を1枚ずつガイドロッド(V)の上から入れてください。
2. ウエイト調整ロックピン孔が同じ向きになっていること確認してください。(外側) トッププレート(Y)にセレクトバー(X)を六角レンチ(40)を使ってアレンキーボルト(39)で止めてください。
3. 組みあがったトッププレートをガイドロッド(V)の上から入れてください。
4. ウエイト調節はウエイトロックピン(41)で調節します。
5. ウエイト表示シールをウエイト調整ピン孔横に上から軽い順に揃えて貼り付けてください。

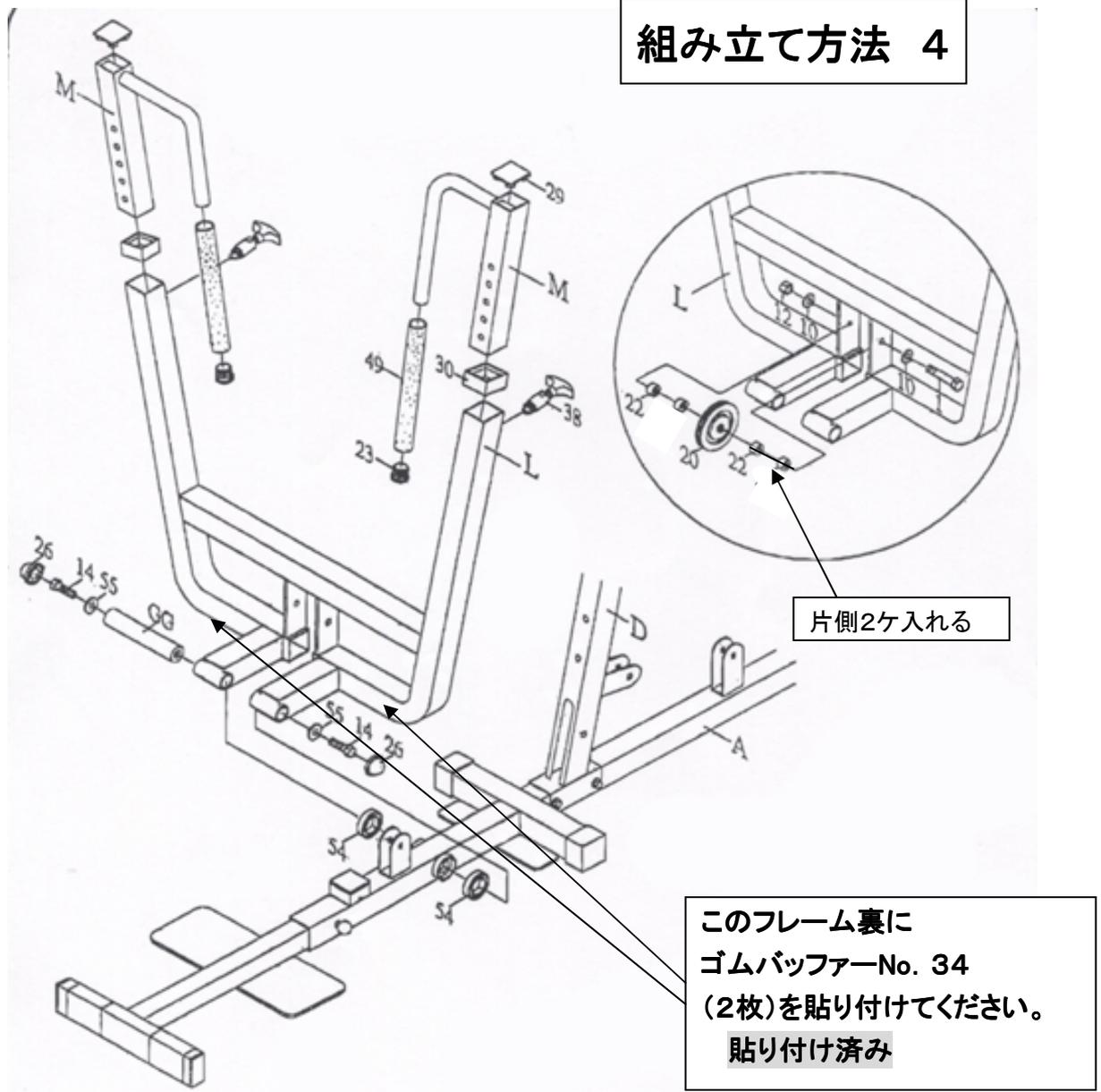
## 組み立て方法 3



### 本体上部の組立

1. トップフレーム(E)にエンドキャップ(31)をはめ、後縦フレーム(C)に75mm六角ボルト(2)、3/8ワッシャー(10)、3/8ワッシャー大(11)、3/8 ナット(12)で固定してください。  
※ 後縦フレーム(C)の最上に、エンドキャップ(31)をはめてください。
2. 同じくトップフレーム(E)を前縦フレーム(D)に75mm六角ボルト(2)、3/8ワッシャー(10)、3/8ワッシャー大(11)、3/8 ナット(12)で固定してください。
3. ガイドロッドフレーム(W)にガイドロッド(V)の上部先をはめ、トップフレーム(E)に75mm六角ボルト(2)、3/8ワッシャー(10)、3/8ワッシャー大(11)、3/8 ナット(12)で固定してください。

## 組み立て方法 4



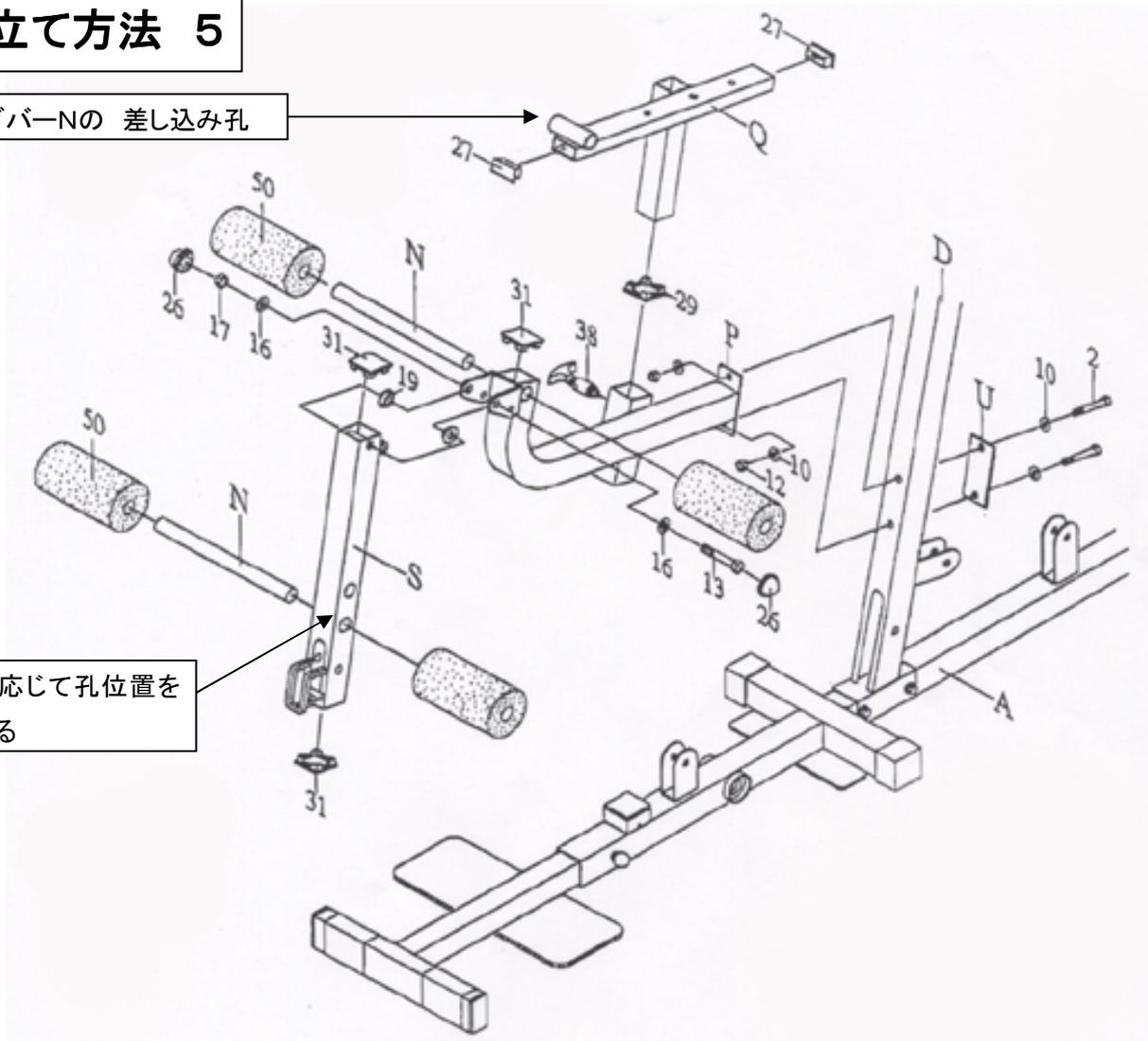
### ベンチプレスの組立

1. ボールベアリング(54)をメインベース(A)にはめてください。
2. ベンチプレスフレーム(L)をメインベース(A)にシャフト(GG)、1/2 ワッシャー(55)、25mm ボルト(14)で固定し、ボルトキャップ(26)をはめてください。
3. 310mm パッド(49)をベンチプレスアーム(M)に差し込み、(差し込みにくい場合はパッド内に洗剤等を少量噴霧してください。)丸エンドキャップ(23)をはめてください。  
※ ベンチプレスフレーム(L)にスライドキャップ(30)、ベンチプレスアーム(M)先にエンドキャップ(29)を取り付けてください。
4. ベンチプレスアーム(M)をベンチプレスフレーム(L)に差し込み T-ポップピン(38)で取り付けてください。  
※ ベンチプレスフレーム(L)に滑車24mm厚(20)を100mm六角ボルト(1)、ブッシュ(22)×4、3/8ワッシャー(10)×2、3/8 ナット(12)で取り付けてください。

## 組み立て方法 5

レッグバーNの 差し込み孔

必要に応じて孔位置を  
変更する



### レッグエクステンションの組立

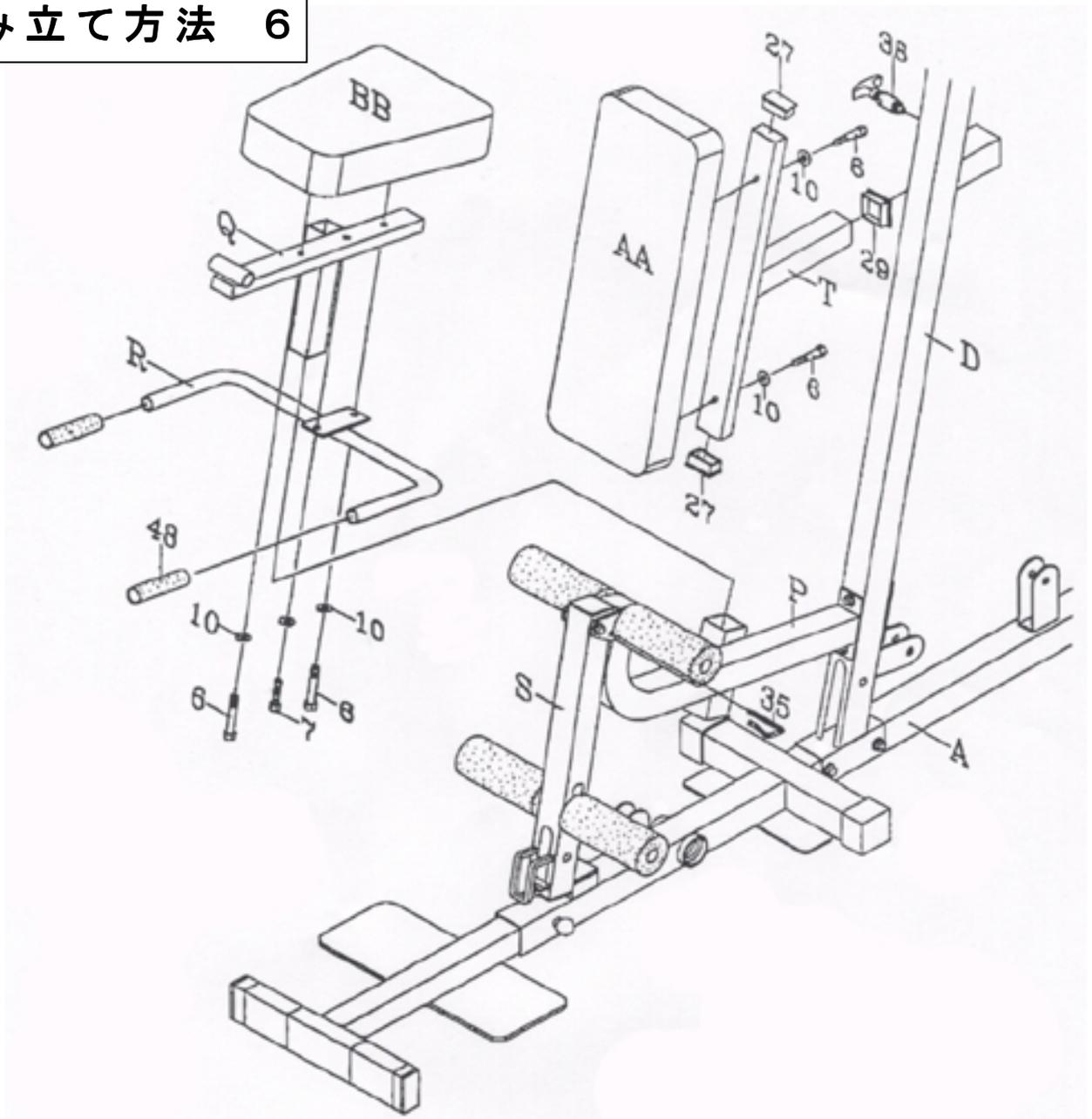
※ シートフレーム(P)、レッグエクステンションバー(S)先にエンドキャップ(31)、シート調節(Q)両側にエンドキャップ(27)を取り付けてください。

1. シートフレーム(P)を前縦フレーム(D)に補強板(U)、75mm六角ボルト(2)、3/8ワッシャー(10)x2、3/8 ナット(12)で固定してください。
2. シートフレーム(P)にレッグエクステンションバー(S)をメタルブッシュ大(19) 1/2×75mmボルト(13)、1/2 ワッシャー(16)×2、1/2ナット(17)で取り付け、ボルトキャップ(26)を付けてください。

※ レッグバー(N)をシートフレーム(P)、レッグエクステンションバー(S)に差し込み、170mm パッド(50)を取り付けてください。必要に応じてレッグバー(N)をS部の差し込む孔位置を変更したり、Qの前方孔へ差し込んでください。

パッドが差し込みにくい場合は洗剤等をパッド内に噴霧して差し込んでください。

## 組み立て方法 6



### シートの組立

1. シートパッド(BB)の裏側からシート高さ調節(Q)とUハンドル(R)を45mm六角ボルト(6)、32mm六角ボルト(7)、3/8ワッシャー(10)で取り付けした後、シート調節(Q)をシートフレーム(P)に差し込み T-ポップピン(38)で取り付けてください。

U-ハンドル(R)に150mmパッド(48)をさしこんでください。

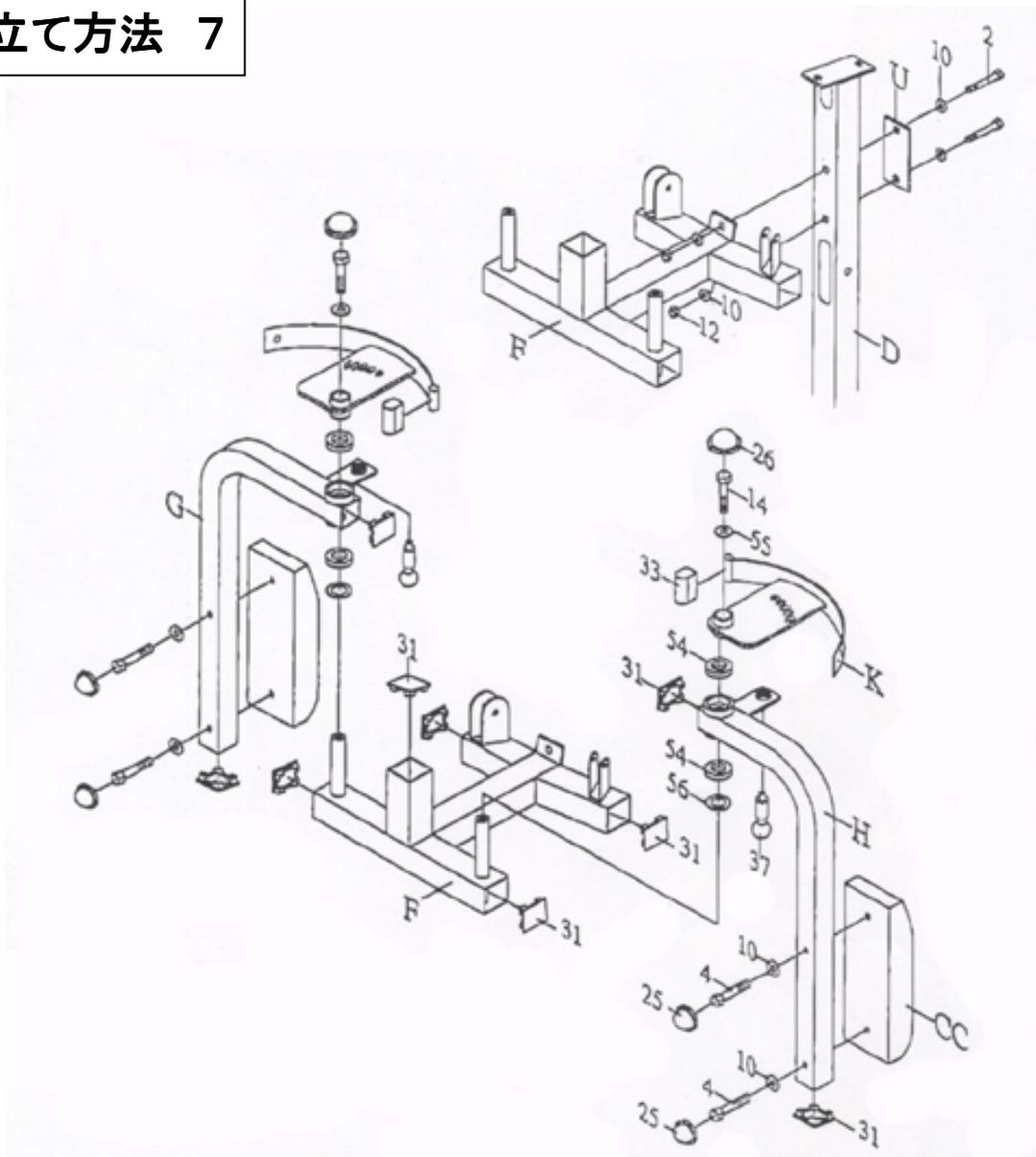
※ 背もたれベース(T)にエンドキャップ(27)2ヶ(29)1ヶを取り付けてください。

2. 背もたれベース(T)に背もたれパッド(AA)(シートのふくらみを下にして)を45mm六角ボルト(6)、3/8ワッシャー(10)で取り付けてください。  
前縦フレーム(D)に差し込み T-ポップピン(38)で取り付けてください。

#### 注意!

レッグエクステンションをしないときはUロックピン(35)でレッグエクステンションバー(S)を固定してください。

## 組み立て方法 7



### バタフライの組立

※バタフライフレーム(F)とバタフライアーム(G/H)にエンドキャップ(31)を取り付ける。

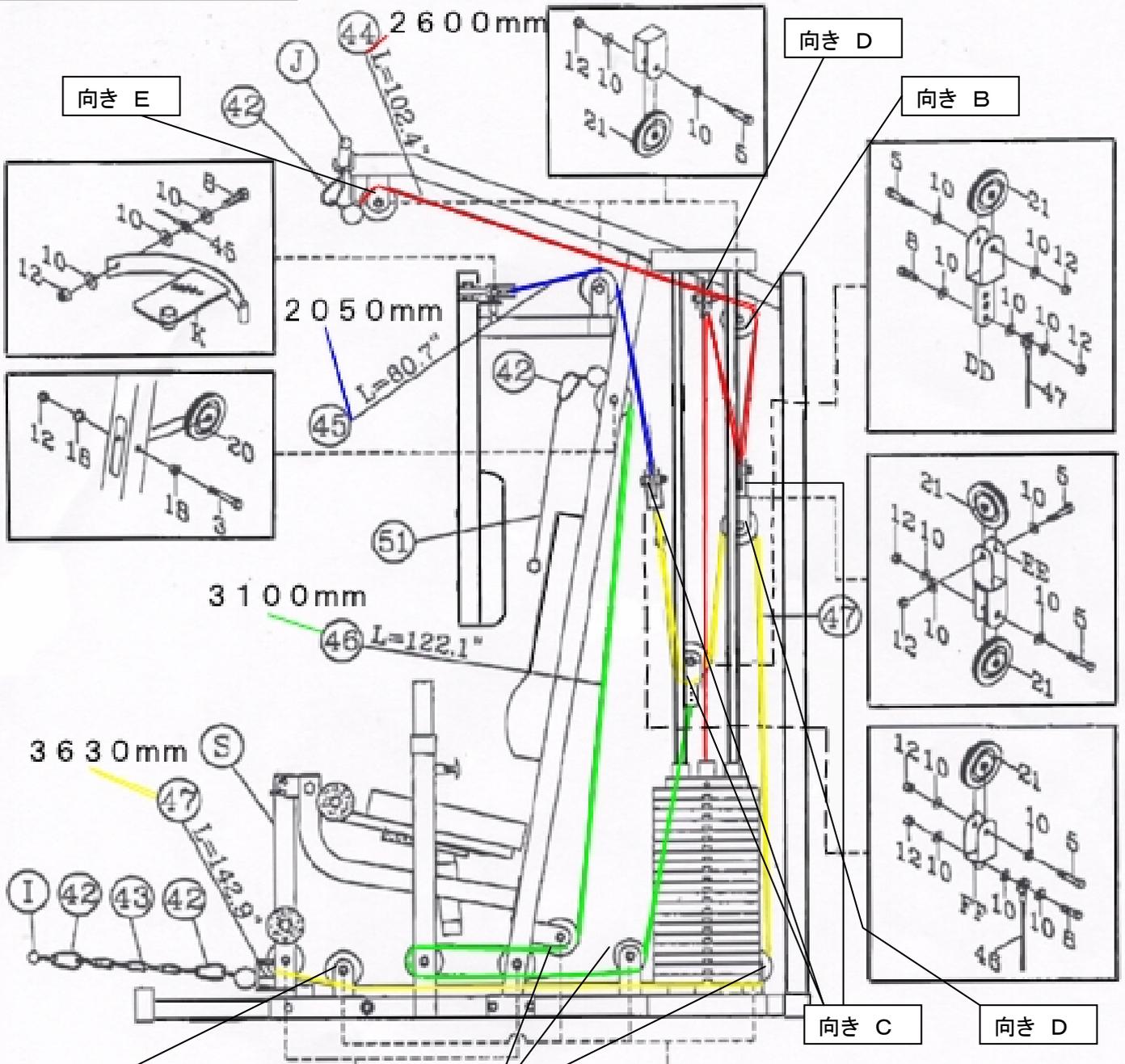
1. バタフライフレーム(F)を前縦フレーム(D)に補強板(U)、75mm六角ボルト(2)、3/8ワッシャー(10)×2、3/8 ナット(12)で固定してください。
2. 1/2ワッシャー大(56)をFフレームの両側に入れ、その上からバタフライアーム(G/H)の軸穴下部にベアリング(54)を入れたものを差し込んでください。
3. バタフライアーム(G/H)の軸穴上部にベアリング(54)を入れ、バタフライレンジ調節(K)を1/2x25mm ボルト(14)、1/2 ワッシャー(55)で固定してください。ボルトキャップ(26)を取り付けてください。
4. ポップピン(37)をバタフライアーム(G/H)に取り付けバタフライレンジ調節(K)を好みの位置で固定してください。

※ バタフライレンジ調節(K)にゴムストッパー(33)を取り付けてください。

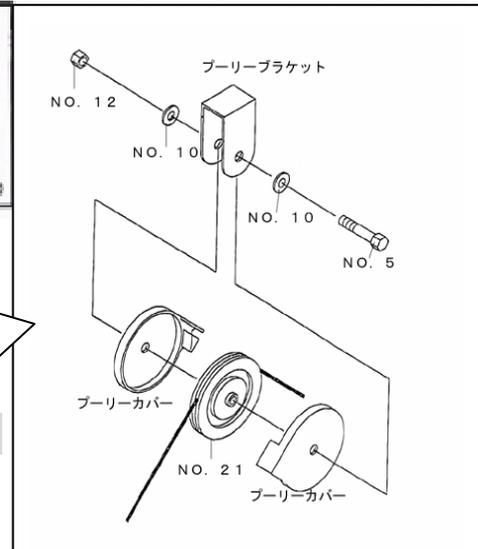
5. アームパッド(CC)をバタフライアーム(G/H)に63mm六角ボルト(4)、3/8ワッシャー(10)で取り付けてください。ボルトキャップ(25)を取り付けてください。

# 組み立て方法 8

# 滑車の組み付け



プーリーブラケットに取り付ける場合は右図のように  
 プーリーカバーを取り付けてください。  
 必要に応じてカバーを回転させてください。  
**注意！フレーム内の滑車20にはプーリーカバーは付きません。(4箇所)**



## ケーブルと滑車の組付け

1. 図を見ながら4種類のケーブルと滑車を取り付けてください。

**注意:**ケーブルの前後を間違えない事。滑車を先に組み付けるとケーブルが通らなくなりますので、ケーブルの配線をしながら滑車を組みつけてください。

フレームパイプの中に取り付ける滑車3箇所は24mm厚(20)、70mm六角ボルト(3)、18mmメタルブッシュ(18)×2、3/8ナット(12)

[ベンチプレスフレーム(L)の滑車24mm厚(20)、100mm六角ボルト(1)、ブッシュ(22)×4、3/8ワッシャー(10)×2、3/8ナット(12)]

ブラケットに取り付ける滑車13箇所は30mm厚(21)、50mm六角ボルト(5)、3/8ワッシャー(10)×2、3/8ナット(12)

2600mm(102.4")ケーブル(44)

ストッパー側 ラットプルバー(J)をフック(42)で取り付け。

途中、トップフレームの滑車2箇所、滑車ブラケット(EE)、ガイドロッドフレーム(W)の滑車ボルト側 トッププレート(Y)にネジ止め。

2050mm(80.7")ケーブル(45)

左右のバタフライレンジ調節(K)に25mmボルト(8)、3/8ワッシャー(10)×3、3/8ナット(12)で取り付け。

途中、バタフライフレーム(F)の滑車、滑車ブラケット(DD)、バタフライフレーム(F)の滑車

3100mm(122.1")ケーブル(46)

ストッパー側 ショルダーストラップ(51)をフック(42)で取り付け。

ストッパー無し 滑車ブラケット(FF)に25mmボルト(8)、3/8ワッシャー(10)×3、3/8ナット(12)で取り付け。

途中、前縦フレーム(D)の滑車3箇所、ベンチプレスフレーム(L)の滑車、メインベース(A)後から2番目の滑車

3630mm(142.9")ケーブル(47)

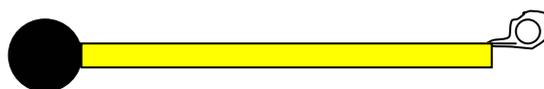
ストッパー側 カールバー(I)をフック(42)、チェーン(43)、フック(42)で取り付け。

ストッパー無し 滑車ブラケット(DD)に25mmボルト(8)、3/8ワッシャー(10)×3、3/8ナット(12)で取り付け。(取り付け位置でケーブル調節可)

ワイヤーの種類 ワイヤーの色は全て黒色です。



No.44



長い No.47

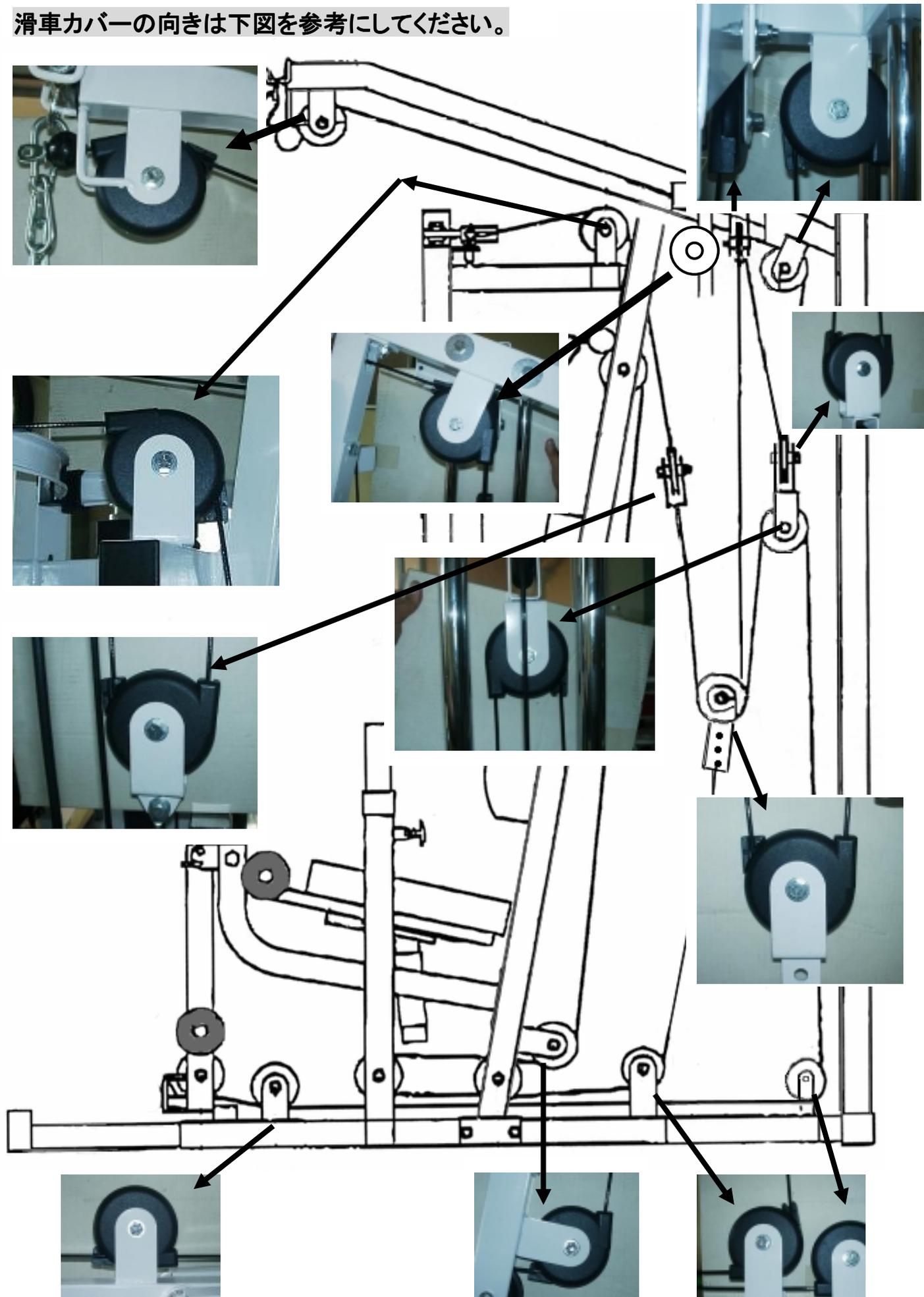


No.45

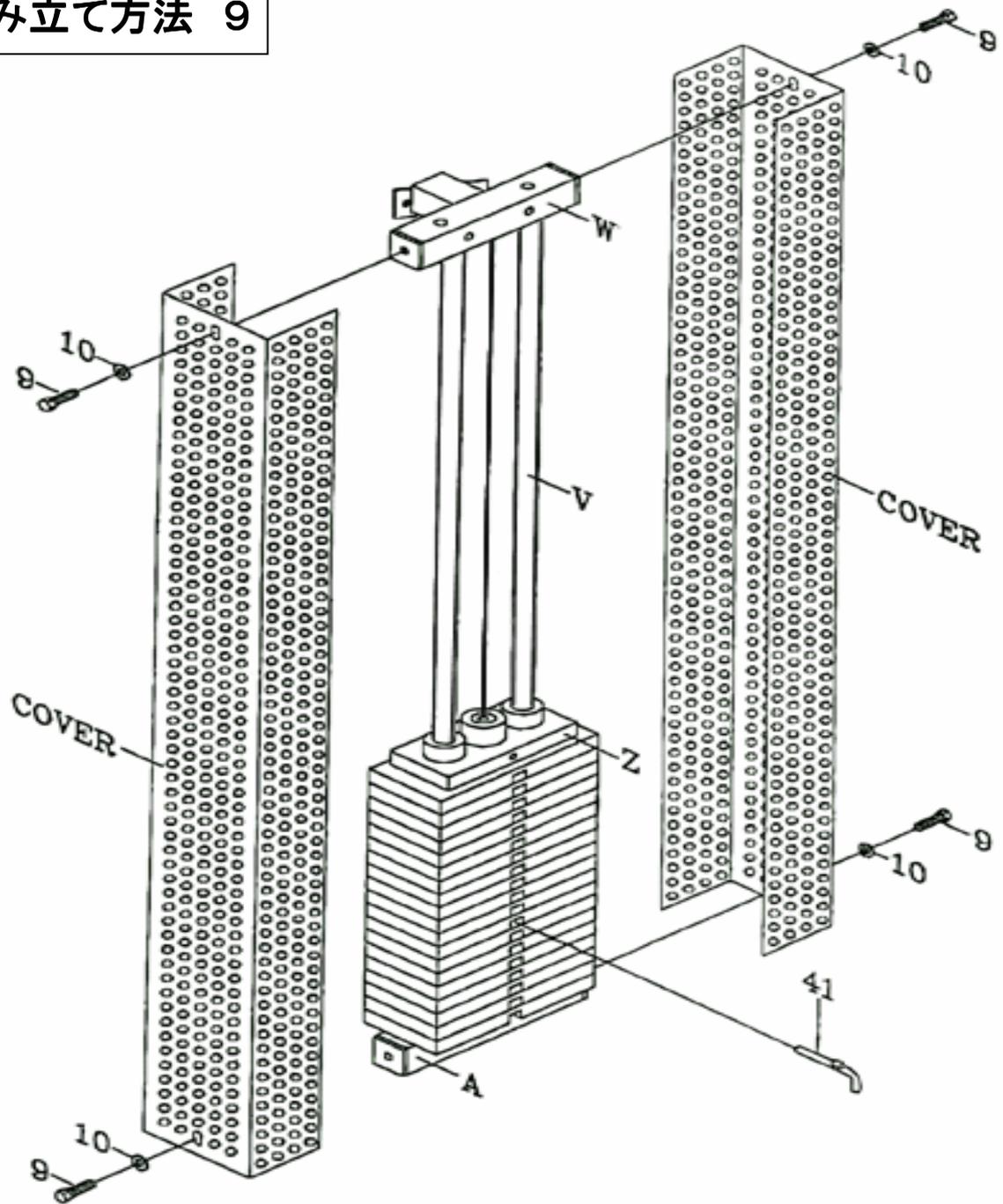


No.46

滑車カバーの向きは下図を参考にしてください。



## 組み立て方法 9



### ウエイトカバーの組立

1. ガイドロッドフレーム(W)とメインベース(A)にウエイトカバーを19mm六角ボルト(9)、3/8ワッシャー(10)で取り付けてください。床に当たらないようできるだけ上に取り付ける。

### ウエイトシールの貼り付け

20枚を(10~200)(ポンド明記)少ない順に上から貼り付けてください。

カバーを取り付けても見える位置に！(孔のすぐ横に)

約4.5kg~90kgまで

1枚      20枚

ウエイト調整ロックピン、はじめに横に入れ右に回し縦側へする。(抜け落ちません)

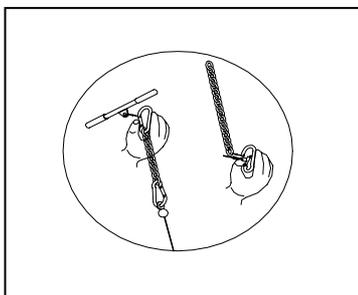
## トレーニングをする前



### 注意！ トレーニングにおける注意点！

- ◆ 体調の悪い時は思いきって中止する。
- ◆ 自分の体力と筋力に合わせてトレーニングする。
- ◆ 食後少なくとも1時間程度はトレーニングをさける。
- ◆ 強度な重量は徐々に強くする。
- ◆ 開始前のウォーミングアップ(準備運動/ストレッチ)と終了後の(整理運動)を行う。
- ◆ 栄養ではたんぱく質・炭水化物・カルシウム・ビタミン・ミネラルをバランスよく摂取する。
- ◆ チェストプレス等のトレーニングをする際 肘 膝等関節は絶対にロックしないように！ 関節を伸ばしきると関節を痛める原因となります。
- ◆ ウェイトを可動させた後、いきなり手を離したりしないでゆっくり(ウェイトを下ろして)戻してください。

### ラットバー・カールバーをご使用の場合(必ずチェーンを付ける)



左図のように指でチェーンフック(42)の真ん中を押さえ、それぞれのワイヤー先の金具に取り付けてください。チェーンは適当な位置で調整してください。

### 注意！

トライセッププレスダウン・バイセップカール・アームカールの運動をする場合(バーを使用する)は必ずチェーンを取り付け器具に近い距離で運動してください。

チェーンを付けずワイヤーを引きすぎますとウェイトプレートが上部の滑車に接触し割れてしまうことがあります。

#### アンクルストラップ No. 52

キックバック等の運動に使用。

ストラップを No.47の先にチェーンで固定。

#### ショルダーストラップ No. 51

アブドミナル(腹直筋の強化)に使用

No.46のワイヤー先に固定

両手でハンドルを肩の上で握りわきをしめそのまま前方へ腹筋のみで前後する



### 定期点検

本体のぐらつき、可動部のゆるみ・ワイヤーのたるみを確認してください。

ワイヤーがたるんできた場合は早急に調整をしてください。

そのまま使用されますとワイヤーが滑車から脱線し被覆がはがれ

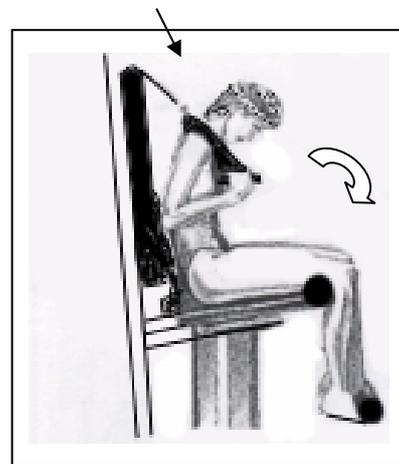
ワイヤーがむきだしになり滑車までキズがつき可動不良となります。

ワイヤー(滑車接触部)に絶えずグリス等潤滑剤を噴霧していただきますとワイヤーの寿命も長くなります。

### ワイヤーの交換時期

ワイヤーの黒い被覆がはがれてきたら交換の時期となります

お早めに販売店へご連絡願います。



## 本体仕様

製品の仕様及び外観などは改良のため、予告なしに変更することがありますが  
何卒、ご了承いただきますよう宜しくお願いいたします。

品名	マルチジム
品番	T-2180
本体サイズ	幅910×長さ2015×高さ2110mm
座席シートの高さ調整	床面より約530・565・600・635・670の5段階 座席中央部
座席シートのサイズ	幅300×長さ390×厚さ60mm
背もたれシートのサイズ	幅230×長さ670×厚さ65mm
背もたれシート前後調整	5段階 35mm 間隔
バタフライ位置調整	5段階 15mm 間隔
チェストプレスハンドル高さ調整	5段階 35mm 間隔
レッグパッドの位置	3段階（手前1箇所）
ウェイト枚数	トッププレート 1枚 ウェイトプレート19枚
ウェイト最大重量	90kg(200ポンド) 1枚4.5kg(10ポンド)×20枚
本体重量	192kg
レッグパッド材質	ソフトウレタン
フレーム材質	スチールパイプ(粉体焼付塗装) 白色
シート部材質	表面合成レザー / 内部 ウレタン
プラスチックカバー材質	ABS樹脂
ゴムカバー材質	合成ゴム
使用体重制限	100kg
製造国	台湾

## 品質保証規定

1. 取り扱い説明書の注意に従った正常な使用状態で万一品質の不具合が生じた時は、本証の記載事項により、お買い上げ1年間、原則として販売店が無償修理いたします。
2. 保証修理は補修又は部品の交換によって行いこれによって取り外した不具合部品は弊社の所有となります。
3. 出張修理の依頼がある時は、出張費を請求する場合がありますので、予めご相談ください。
4. 保証修理をお受けになる場合は、製品又は部品に本証を添えて、お買い上げの販売店にご相談ください。
5. 保証期間内であっても、次の場合は有償修理となります。
  - 誤用・乱用及び取り扱い不注意によるもの
  - 大火・水害・地震及び盗難等の災害によるもの
  - 部品の通常の磨耗・又は疲労  
(座席シート・背もたれシート・スポンジパッド・ワイヤー・ボルト・ナット・滑車 可動部部品等)
  - 使用中に生じたキズ・色の変色・外観上の変化
  - 機能に影響のない感覚的な現象(音・振動など)
6. 本証は国内のみ有効です。また本証の再発行は致しません。

この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 品質保証書

この保証書は商品名・納入年月日・お客様お名前等、必要事項をお買い上げ店で記入・捺印することにより有効となります。

型名	T-2180	マルチジム
保証期間	お買い上げより1年間	
お買い上げ日	年	月 日
お客様住所	〒	
お客様ご氏名		
お客様電話番号		
販売店名		
		印

(株)中旺ヘルス

〒452-0011 愛知県清須市西枇杷島町城並3-2-2

TEL 052-501-2577

FAX 052-501-2588